

第86号 2022年 3月 1日

発行所／神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel) 0550-87-0004 (Fax) 0550-87-5360
(E-mail) info@fukusei.jp (ホームページ) <https://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切に 希望をもって医療と福祉に献身します

一つひとつを乗り越えて



訪問看護ステーションマリア 管理者 仲道由美子

訪問看護ステーションマリアの管理者として、一年数か月経過しなんとか過ごすことができました。病院の中でも、部署や立場が変わると当然慣れるまでに大変な事はたくさんあります。訪問看護は、患者さんのご自宅に伺いケアを提供する仕事です。一人ひとり生活環境が違いますし、支援の内容もより細かく個別性が求められてきます。在宅で生活するにあたり、たくさんの方が関わりチームでサポートできるととてもやりがいのある仕事です。

訪看マリアのスタッフもかなりの個性派ぞろいではないかと思います。その、スタッフ一人ひとりのカラーを活かし、チームとして訪看マリアの強みを十分発揮できるように整える事が私の役目でもあります。

4月には開設して6年目となります。これまで、たくさんのお逢いがありたくさんの方に支えられてきました。私たちに求められている事は「その人らしく住み慣れた我が家で生活できるよう支援していく事」です。ありがたいことに、新規の依頼も毎月の目標を達成できる状況ではありますが、地域のニーズに応えていくためには体制づくりも必要です。

「訪看マリアにお願いして良かったです。」と言っていただけるようにこれからも頑張っていきたいと思います。

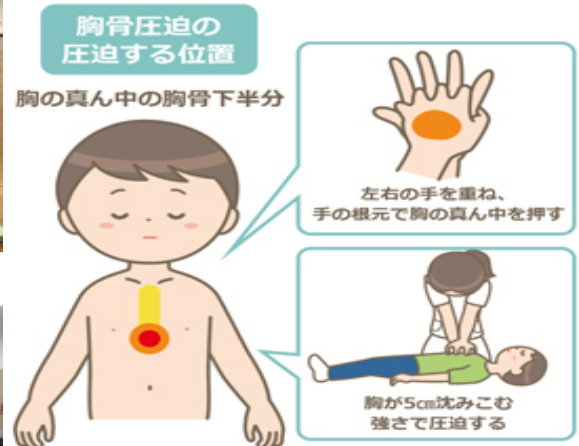




コードブルー訓練及び BLS 研修

看護部長 杉山美貴子

今年度もコードブルー訓練に合わせ、BLSの研修を実施しました。例年消防署から訓練用の人形をお借りして、実技を交え研修を行います。しかし、昨年も今年も新型コロナウイルスの感染拡大を受け、参加者の実技練習は行わず、講師が実施する様子を見学する形で行いました。当院では患者さんにAEDを使用するような場面はほとんど無く、どちらかと言うと面会のご家族や職員が何かあった場合に、と言う場面が想定されます。以前こんなことがありました。当院は敷地が広いため、ご近所の方のお散歩コースになっています。ある時、散歩中の方が「人が倒れています」と病院に駆け込んでこられ、慌てて救急カートとAEDを持ち現場に出向きました。幸いなことに意識はあり、転んだ時にできた傷を処置するだけで済みました。しかし、万が一意識が無かったり、呼吸が無かったりした時に、直ぐコードブルーを依頼し、処置に入ることができるよう、日頃の訓練が何より大切です。一年に一度しか実施できていない訓練ですが、いつでも自然に体が動くように訓練を重ねていきたいと思えます。



合同消防訓練を行って

介護医療院 看護介護長 草野三千代

1月26日に、介護医療院、ホスピス、管理当直合同による夜間の出火を想定した、消防・避難訓練を実施しました。夜間の出火は日中の出火とは違い、消防車等、外からの応援が来るまでの間、限られた人数で消火と避難を行わなければならないため、多くの職員が訓練に参加しました。

訓練の冒頭では事前の注意点として、庶務による防火扉、火災報知器、非常用電話機についての説明があり、次に火災感知器が不作動、火災発生の放送が流れなかった場合を想定した応援要請、連絡手順の確認を行い、初期消火から訓練を始めました。

訓練の総括では、反省点、改善案など、訓練を通して感じた意見が多く出ました。特に一次避難先については、屋内だけではなく屋外も考慮してはどうかなど、避難経路を見直す良い機会となりました。

これからも訓練を続け、火災の発生時には適切で迅速な対応ができるよう、職員の防火意識の向上を図ってまいります。



遺族ケア



ホスピス病棟

ホスピス病棟 久保智子

今年度もご家族の皆様と直接お顔を合わせることが叶わず、昨年同様ご家族にメッセージカードを書いて頂き、病棟スタッフからお返事を差し上げました。「そちらで元気になっていますか」「私たちは元気だから心配しないで」「頑張ります。ありがとう」…と大切な方へのメッセージからはご家族の深い思いと、前を向こうとしていらっしゃるご様子を感じることができました。ご家族の思いに触れることで、私たちスタッフは心が温かくなり大きな力を頂きました。ご家族の皆様と「大切な思い」のキャッチボールができうれしく思っています。



介護医療院

介護医療院 米山真生

今年度も遺族ケアは、ご家族との手紙のやりとりでの対応になりました。遺族の方の手紙を拝見すると、ご家族の思いや、職員に対する温かいお言葉を頂戴することができ、職員一同感謝しております。頂いた手紙は病棟内に掲示し、繰り返し読ませて頂いています。来年度は、新型コロナウイルスが収束し、皆様にお会いできることを心から願っております。



マリアの家

マリアの家 大石美幸

今年度、マリアの家では4名の方をお見送りしました。マリアの家では、ご利用者様とみんなで楽しく過ごしていました。そんな姿が目にとまっています。ご遺族の方々のお手紙は、大切な方への思いが詰まったものでした。今年度もお会いすることができませんでしたが、お元気で過ごされている様子がうかがえました。ご遺族の支えがあったからこそ、穏かに最期を迎えられたように思います。私たちスタッフも、ご遺族の方々の思いを汲み取り、これからも利用者様及びご家族様が安心して最期を迎えられるよう努力していきます。その人らしい最期を迎えられたことにご遺族の方とスタッフに感謝いたします。



今回のおすすめ



「川村ホルモン」

私が昔、ぶらぶら遊んでいたころ、三島の二日町にある川村ホルモンに入り浸っていた。

先代の店主が酷い頑固おやじで、気に入らない客がいると七厘の入った机を蹴り飛ばすありさま。店の隣が、伊豆箱根鉄道の線路で電車が通ると今にも潰れてしまいそうなスリルを感じる小汚い店であった。しかし味は天下一品で、地元の職人たちは仕事帰りに立ち寄っては、舌鼓を打っていた。それから二十年、先代は亡くなり息子が後を継いでいる。味は今も昔と変わらず絶品である。横浜ゴムの真ん前で、昭和を肌で感じる店構え。皆さんも是非一度は行って見て下さい。

紹介者 介護医療院 小野雄大

外 来 担 当 表

心療内科は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午 前	内科(中原) 心療内科(飛澤)	内科 (北村)	内科(中原) 皮膚科(石地)	内科 (江藤)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科 (第2・5 岡部) (第1・3・4 中尾) 心療内科(飛澤) 皮膚科	休 診
午 後	休 診	休 診	休 診	休 診	休 診	休 診	

皮膚科外来予定表

4月以降の診察はHPにてお知らせいたします。
もしくは、お電話にてお問い合わせ下さい。



太田有史 医師	3月 5日(土)
河井正晶 医師	3月12日(土)
太田真由美医師	3月19日(土)
福地 修 医師	3月26日(土)
石地尚興 医師	3月 2日(水)・9日(水)・16日(水)・23(水)・30(水)

毎週水曜日午前に皮膚科外来を行っていますので、
皆さん是非ご利用下さい。



コロナワクチン個別接種のお知らせ

当院では3回目のコロナワクチン接種の受付を行っております。
接種は、**毎週水曜日の皮膚科外来について** 月曜日～金曜日(祝日を除く)の14時～15時になります。
対象は、当院かかりつけの患者さん以外でも、16歳以上の御殿場市民ならどなたでもご予約いただけます。なお、1・2回目接種が当院でない方も接種いただけます。
ワクチンメーカーは、ファイザー社を予定しております。
完全予約制となっており、電話での受付は、平日13時30分～17時になります。
受付電話番号は、0550-87-0004 ご予約お待ちしております。



編集 後記

3月と言えば、ひな祭りですね。我が家は娘がいるので、毎年ひな人形を飾ります。
桃の花、ひな人形、ひなあられ等とても華やかな雰囲気があります。
そして、ひな祭りになるといよいよ春も近いという気がして、ちょっぴり嬉しくなります。

次号もお楽しみに！

